

# 施策評価シート

評価年度	平成24年度	事業実施年度	平成23年度	施策主管次長名	都市建設部次長 村澤 良文
施策番号	61	施策名	誰もが安心して出かけられるまち		
関係課名	土木管理課、高齢福祉課、企画政策課、都市整備課				

## 1. 施策の概要

施策の目的	対象	対象指標名	単位	H22実績	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
				人口	人	58,216	58,762	60,600	61,400
		都市計画道路延長	km	68.4	68.4	68.4	68.4	68.4	68.4
意 図	誰もが安心して出かけられるまちにする	成果指標名	さんさんバスの利用者数						
			都市計画道路整備率(整備済延長/計画延長)						
			歩道付道路の整備率(整備済延長/計画延長)						

## 2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H22実績	H23計画	H23実績	H24計画	H25見込	H26見込	H27見込
指標	さんさんバスの利用者数	人/年	247,730	260,000	264,662	311,000	320,000	325,000	330,000
	指標設定の考え方と把握方法	公共交通の果たす役割が大きいため利用者を指標とした。事業者よりの報告数を担当課より把握							
指標	都市計画道路整備率(整備済延長/計画延長)	%	74.8	74.8	74.8	74.8	74.9	75.0	75.0
	指標設定の考え方と把握方法	幹線道路が整備されることにより通勤や輸送など移動が円滑にできるようになることから、その整備率を指標とした。整備率は担当課より把握							
指標	歩道付道路の整備率(整備済延長/計画延長)	%	82.4	85.0	84.5	85.0	85.6	86.4	87.9
	指標設定の考え方と把握方法	安全の確保には、歩道が果たす役割が大きいため歩道整備率を指標として設定した。担当課より把握							

## 3. 施策の評価

項目	評価のコメント					
施策の効果向上に向けての市民と行政の役割分担	<p>市民</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限り公共交通機関を利用し、地球環境にやさしいライフスタイルへ転換する。</li> <li>・計画道路の公共的な必要性を理解し用地等の協力をする。市民の身近な生活道路では、市民自ら清掃や草刈などを積極的に行い、道路の破損等を速やかに連絡することに協力する。</li> </ul> <p>行政</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に安全で便利に移動する交通手段を提供する役割を担う。</li> <li>・歩車道分離による歩道整備や幹線道路の整備を計画的に実施し、生活道路を含め適正な維持管理に努める。</li> </ul>					
達成度評価	<p>成果目標(指標計画値)と現状との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さんさんバス利用者は、計画値と比較して約4,600人上回った。バスの利便性が市民に浸透しつつあるものと推測される。</li> <li>・都市計画道路の整備率は、東山地区の蜂ヶ池線が完了し、今後、弥栄明知線の整備を進る。</li> <li>・歩道整備率は、原西山線及び大慈山宝栄線の歩道整備を行い、前年度より2.1%整備率を向上させた。</li> </ul> <p>近隣との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町のコミュニティバスとは、公共交通機関の事情が異なるため単純比較はできない。</li> <li>・本市の幹線道路の整備率は、74.8%で刈谷市(87.5%)豊明市(77.1%)に続いている。</li> <li>・市道全体に占める歩道整備率は、30.8%で6市町で最も高い整備率である。これは、整備済み路線に自転車歩行者専用道路を含んでいるためである。</li> </ul> <p>過去3年間の実績との比較</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さんさんバスの利用者については、21・22年度に24万人台に減少したが、23年度には26万人台へと急増し過去3年間では最高となった。</li> <li>・都市計画道路整備は、新たに整備された路線は無かった。また、歩道の整備は、原西山線・大慈山宝栄線を完了した。</li> </ul>					
【優先度評価】 成果向上の余地、市長マニフェストとの結びつき、緊急度など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長マニフェストにおいて、さんさんバスの路線拡充を掲げており、バス車両を2台購入し24年4月からの路線再編実施に備えた。</li> <li>・マニフェストにより砂後川の河川改修に併せた緑道整備や水路等の上部を利用したり、市道の歩車道分離による歩道整備を推進し安全な道路整備を実施する。</li> </ul>					
【総合評価】 今後の方向性、課題解決のための事務事業の見直しなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・24年度からの路線再編による運行開始後、利便性の変化や満足度など利用実態の調査により、サービス水準の評価・検証を行い、さらなる市民サービスの向上を図る。</li> <li>・都市計画道路の整備は、補助金、交付金が不透明な状況であるが、財源を確保しながら計画的な整備を行う。</li> <li>・他事業と併せた歩道整備や小・中学校を中心とした通学路における安全施設の設置を図る。</li> </ul>					
市民意識	<table border="1"> <tr> <td>重要度</td> <td>高い</td> <td>満足度</td> <td>低い</td> <td>平成23年度市民アンケート調査による</td> </tr> </table>	重要度	高い	満足度	低い	平成23年度市民アンケート調査による
重要度	高い	満足度	低い	平成23年度市民アンケート調査による		